

事務事業名	ロングモント市・茅野市ホームステイ交流事業	事業期間	1991 ~	年度	係内番号	08
担当部署	生涯学習部	生涯学習課	生涯学習係	連絡先	634	

計	政策番号	07	基本計画体系	項目	計画CD	計画名称	施策の柱CD	施策の柱の名称	実行計画の施策の柱における指標との関連度	高					
			基本計画①	04	多文化共生・国際交流推進計画	0201	国際理解の推進								
			基本計画②	01	多文化共生・国際交流推進計画	0201	国際理解の推進								
			実行計画	01	多文化共生・国際交流推進計画	0201	国際理解の推進								
画	予算事業名	国際交流事業費				会計コード	01	款	10	項	05	目	01	事業	06
	事務事業の概要 (簡潔にわかりやすく)	平成3年(1991年)より、姉妹都市アメリカ合衆国コロラド州ロングモント市と相互のホームステイによる交流事業を行っている。平成13年(2001年)からNPO法人茅野国際クラブに事業を委託している。選考された中学生及び高校生がロングモント市へ派遣され、現地の方と交流を深める。派遣された生徒は、翌年、ロングモント市からの来訪者を各家庭に受け入れる。また、ロングモント市からの来訪者は、茅野市内の保育園や小中学校を訪れ、児童生徒が異文化に触れる機会となっている。													
	現状と背景 (どうして)	茅野市においても、国際化が進み、地域と世界との関わりは日常的なこととなっている。こうした中、国際化に対応できる人材を育成することが求められている。ホームステイ交流を通じ、児童生徒に異文化に触れる機会を提供し、国際感覚や自主性・協調性を身に付ける機会とする。													
	目的	受益者 (誰のために)	保育園児、小学生、中学生及び高校生												
L	対象	対象 (直接働きかける)	派遣対象者 中学生2、3年生及び高校生1、2年生												
	的意	的意 (どんな状態にしたいか)	姉妹都市間の交流事業を通じ、児童生徒が異文化を理解し、国際感覚や自主性・協調性を身に付ける。市民レベルでの国際交流を推進し、姉妹都市間の親睦を深める。												
	手段・方法 (どうやって)	NPO法人茅野国際クラブに事業を委託し、派遣及び受け入れに関する事業を行う。派遣及び受け入れについては、事業を円滑に行うため、語学研修や、プレゼンテーションの練習、受け入れプログラムの作成等、事前研修会を開催する。また、研修会において、姉妹都市に関する知識を深める。ロングモント市来訪団は保育園を訪問し、園児と交流する。また、小中学校を訪問し、学校生活を体験する。児童生徒は、学校生活や日本の文化を来訪者に紹介し交流する。													
	A	評価指標の作成	行政が活動することで作り出すもの	指標名称	単位	算出方法・計算式・目標値設定の考え方など	最終目標値								
1			交流行事の開催	交流行事数	回	来訪団滞在中の交流行事数	7								
2															
3															
変更履歴															
O	成果指標	成果・効果は何?	指標名称	単位	算出方法・計算式・目標値設定の考え方など	最終目標値									
		1	交流行事の参加者数	参加者及び協力者数	人	派遣者及び来訪者、茅野市のホストファミリー、委託先の協力者の合計	80								
		2													
		変更履歴													

実 施 状 況 考	財 源 内 訳	項	目	単位	2018年度(H30)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		事業費等(a)	円		2,663,600	2,438,456	880,000		
		国庫支出金	円		0	0	0		
		県支出金	円		0	0	0		
		地方債	円		0	0	0		
	活 動 指 標	交流行事数	目標	回		7	7	0	
			実績			11	11		
			達成率	%		157.14	157.14	-	-
		-	目標	-					
			実績	-					
	成 果 指 標	参加者及び協力者数	目標	人		80	80	0	
			実績			88	163		
			達成率	%		110.00	203.75	-	-
		-	目標	-					
実績			-						
備考	・2020年度は、交流事業の実施時期が東京オリンピックと重なり、航空券の手配等困難なため、派遣・受け入れは行わず、姉妹都市交流事業報告会を行う予定であるが、新型コロナウイルス感染症の影響により、実施は未定。								

事務事業名	ロングモント市・茅野市ホームステイ交流事業		事業期間	1991	～	年度	係内番号	08
担当部署	生涯学習部	生涯学習課	生涯学習係			連絡先	634	

事後評価	項目	2018年度 (H30)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
	（成変果動指要標因分）析		<ul style="list-style-type: none"> <li>・来訪団の受入れにあたり、スケジュールの組み立てを工夫したことにより、行事数が目標を上回った。</li> <li>・事業の周知や行事への協力を呼びかけたことにより、関係者の参加が増え、目標数を上回った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来訪団の受入れにあたり、スケジュールの組み立てを工夫したことにより、行事数が目標を上回った。</li> <li>・事業の周知や行事への協力を呼びかけたことにより、関係者の参加が増え、目標数を大幅に上回った。</li> </ul>		
価値	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来訪団と茅野市の生徒が行事を通じ、英語による積極的な交流をすることができた。</li> <li>・交流において、お互いの考えや文化を尊重し、理解しようとする姿勢が深まった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の英語教育事業であるイングリッシュ・キャンプや学校訪問、交流行事を通じ、英語による積極的な交流ができた。</li> <li>・交流において、お互いの考えや文化を尊重し、理解しようとする姿勢が深まった。</li> </ul>			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来訪団の滞在期間は10日間であり、行事をこれ以上増やすことは困難である。来訪団の希望にも配慮しながら、計画する必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事をこれ以上増やすことは困難である。来訪団の希望やホストファミリーの事情にも配慮しながら、計画する必要がある。</li> </ul>			
改革	翌々年度方向性	成果	縮小	現状維持		
	コスト	縮小	現状維持			
改善の方向性	改善の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・派遣生徒がロングモント市において、茅野市の代表として積極的に交流できるように、事前研修の内容を検討し実施する。</li> <li>・受入れにおいては、多くの方が関係するため、定期的に情報共有し、安全に事業を実施する。</li> <li>・姉妹都市提携30周年記念事業(2019年度実施)は、2020年度以降実施しないため、その分の予算が縮小する。</li> <li>・ホームステイ交流事業は、航空運賃等交通費の値上がりのため、2020年度予算はやや拡大する予定。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・派遣生徒がロングモント市において、茅野市の代表として積極的に交流できるように、事前研修の内容を検討し実施する。</li> <li>・受入れにおいては、多くの方が関係するため、定期的に情報共有し、安全に事業を実施する。</li> <li>・2020年度は、交流事業の実施時期が東京オリンピックと重なり、航空券の手配等困難なため、派遣・受入れ事業は行わず、姉妹都市交流事業報告会を行う。</li> <li>・オリンピックが2021年に延期されたことにより、2021年の派遣・受入れについて検討が必要である。</li> </ul>			
	策ひ容					

作成担当者	田中 美和	田中 美和			
最終評価責任者	藤森 隆	藤森 隆			
最終評価年月日	2019年5月17日	2020年7月3日			